

仙 台 市 議 会 市 政 報 告

内藤通信

令和元年第3回定例会 一般質問

vol.1

大好きな
ふるさと
仙台のために



発行者

内藤良介
〒981-1105 仙台市太白区西中田5-7-8 202
TEL 022-2420286



中田地区に都市計画道路事業の着手予定と県道仙台名取線の拡幅の可否を伺う。

仙台市

早期の事業着手や拡幅整備は困難な状況である。



中田地区のコミュニティ活性化に向け、名取川の河川敷に多目的公園の整備を。

仙台市

住民の意見を伺いつつ、用地の整備が伴わない部分で国と協議しながら検討する。



地域交通の現状と情報発信の取り組みについて伺う。

仙台市

4地区に対して支援を行っており、交通フェスタ等でも取り組みを紹介している。



人口減少に伴うデマンド交通の必要性について伺う。

仙台市

デマンド交通も含め、地域特性に応じた運行が重要。

質問項目

仙台市として中田の5本の都市計画道路について今後について

五つの都市計画道路はどれも完成されておらず近年もほとんど着手されていない状態です。地域の皆様も開通を望んでいると思うが、50年が経っても開通していない理由と今後の着手予定について質問しました。

中田地区に対する今後の施設整備や河川敷の利用について

近年太白区ではあすと長町の開発・富沢の開発が進んでおり、それぞれで人口も増えておりますし利便性も高まっています。中田地区も仙台市の南側の玄関として変えていく必要があると考え、質問しました。

「仙台名取線」の拡幅について

旧4号線は国道から県道に代わり、「仙台名取線」として仙台市が管理している道路でございます。名取橋から南仙台駅までの区間が連日渋滞となっており、安心・安全の観点から拡幅の必要性をお伝えしました。

仙台市として中田地区をどのような地域にしていきたいかについて

都市整備が遅れている現状から、地域性を大切にした都市整備を行うことで、子供や孫に誇れる町に変えていく事で地域離れを防ぎ地域活性化に繋がるものと思ひ、今後の中田地区の都市整備について伺いました。

こちらから仙台市議会の
中継動画をご覧いただけます



内藤りょうすけ
一般質問



仙台市議会
インターネット
議会中継



内藤

自由民主党会派の内藤良介と申します。議長のお許しを頂きましたので一般質問をさせていただきます。

私は「中田地区における都市整備と施設整備について」質問をさせていただきます。

中田地区には昭和41年に決定した都市計画道路が5本ございます。一つ目は「南仙台駅・四郎丸線」二つ目は「中田北線」三つ目は「中田南線」四つ目は「中田線」五つ目は「中田東線」です。現在これらの五つの都市計画道路はどれも完成されておらず近年もほとんど着手されていない状態です。50年経っても開通していない理由と今後の着手予定を伺いたく思います。私は今後の中田地区の発展にも途中になっているこの5本の都市計画道路を是非開通して頂きたいと思っておりますし、地域の皆様もそれを大変望んでいるものと思っております。この5本の都市計画道路が開通することで、中田のさらなる発展に期待出来るところでございます。また、近年太白区ではあすと長町の開発・富沢の開発が進んでいるところではございますが、この開発によりそれぞれで人口も増えておりますし利便性も高まっていると思っております。このような観点から中田地区の開発についても同様の効果が得られると思っております。仙台市の掲げている人口減少に向けての対策の一環にもなるものと考えますし、仙台市の南側の玄関として名取川より南も変えていく必要があると考えます。

次に、現在の中田地区の人口は平成31年4月1日現在では24,697世帯で人口は57,585人となっております。これだけ多くの人達が生活している中田地区にも大きな地域コミュニティとなる施設を設備する必要があるのではないかと思います。中田には大きく4つの連合町内会がございます。地域コミュニティとしては活発に活動しているところだとも思いますが、ほとんどが昔から中田に住んでいらっしゃる方々によるコミュニティで近年お住まいになられた方々の参加が少ないのが現状です。これからの地域づくりとして、昔から中田に住んでいらっしゃる方々と近年お住まいになられた方々がよりコミュニケーションを図れるようになることで地域活性・地域の防犯等にも良い影響が出てくると思っております。そのために子供達から大人までが活動できるようなコミュニティ施設整備が必要ではないでしょうか？現在名取川の河川敷でゲートボール出来る場所がございます。これをさらに拡大し子供達から大人までが活用し、楽しく遊べる多目的公園に変えていく事でコミュニケーションを図れる場となるのではないのでしょうか？さらには仙台圏以外からも来られるような大きな多目的公園が出来れば仙台市としても喜ばしいところだと思います。また、楽都仙台の音楽堂が現在議論されているところで

すが、音楽イベントなども出来るような多目的公園が中田に出来ることはコミュニティや観光の観点からも良いのではないのでしょうか？以上のことから名取川の河川敷の利用を拡大していくことで地域コミュニティの場を作ることが出来るのではないかと考えます。このような河川敷の利用が出来るようになるためにはどのようにすれば良いのでしょうか？また、どのような手続きが必要なのか？を質問致します。



次に旧4号線の問題についてです。現在旧4号線は国道から県道に代わり、「仙台名取線」として仙台市が管理している道路でございます。この「仙台名取線」は名取橋から南仙台駅までの区間が連日渋滞となっているところでございます。これはもちろん通勤・通学としての影響はあると思っておりますが、市立病院等長町方面に向かう方が増えた事も影響があるように思います。このような連日の渋滞では緊急時に緊急車両が通れなくなるという問題がございます。また中田では線路をまたいで東から西に抜ける道路は4か所ございます。そのうちの3か所が遮断時間の大変長い踏切であり、渋滞緩和のために利用できる道路ではございません。以上の事から市民の皆様の安心・安全を考えた場合には「仙台名取線」の拡幅を行うべきではないかと思います。

最後に中田の町と言われる所でも車がすれ違えない、歩行者もすれ違えない所が多い状態です。子供達の通学路になっている所も多く、都市整備が遅れているのではないかと思います。このような都市整備を仙台市としてはどのようにしていきたいとお考えでしょうか？地域性を大切にしたい都市整備を行うことで、地域の皆様は中田に住んで良かったと思ってくれると思っておりますし、子供や孫に誇れる町に変えていく事で地域離れを防ぎ地域活性化に繋がるものと思っております。

以上の事から、一つ目に仙台市として中田の5本の都市計画道路について今後どのように考えているのか、二つ目に中田地区に対する今後の施設整備や河川敷の利用について、三つ目に「仙台名取線」の拡幅について、四つ目に仙台市として中田地区をどのような地域にしていきたいと考えているのかを質問致します。ご清聴ありがとうございました。ご回答よろしくお願い致します。

A 中田地区の今後の道路整備についてでございます。

ご指摘の中田地区の都市計画道路5路線については、優先的に整備をする区間となっておりますことから早期の事業着手は困難な状況でございます。引き続き、地域の安全安心に向け市道の改良などについてしっかりと取り組んで参りたいと存じます。また、県道仙台名取線につきましては、名取橋から南仙台駅付近が本市における主要渋滞箇所の一つでございまして、渋滞緩和の必要性については認識をしているところでございます。しかしながら沿道には建物が連単しているため、拡幅整備などは困難な状況のございますことから、交通の分散化で対応すべく現在事業中の郡山折立線の大野だ航空などの整備を着実に進めると共に、平行する国道4号線仙台バイパスの渋滞緩和などにつきまして、引き続き、関係機関と連携を測りながら検討して参りたいと存じます。

都市計画道路の整備に関してお答え申し上げます。

都市計画道路は人や車の安全で円滑な通行確保すると共に、良好な街並みを形成するなどの役割を持ち、将来の目指すべきまちづくりを実現するために計画的に配置をしていく道路でございます。

中田地区におけますは、これまで土地区画整理事業によるまちづくりといった、面的な整備に加えまして、町の基軸として重要な都市計画道路につきましても南仙台駅の駅前広場やそれに接続する道路、さらには国道4号に交差する道路の整備を進めて参りました。本誌における今後の都市計画道路の整備につきましては、都市の骨格となる幹線道路など事業効果の高い区間を優先して整備を進め、活力と交流を生み出す持続的なまちづくりへつなげて参りたいと考えております。

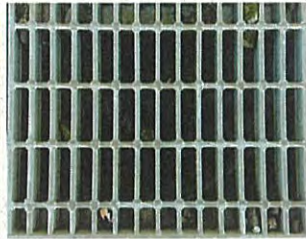
次に河川敷の利用拡大についてのお尋ねでございます。

河川敷を公園として利用するためには、河川管理者と協議の上、河川法上の専用許可等が必要となりますが、ご指摘の名取川河川敷の利用範囲を大規模に拡大するためには、耕作地への対応や民有地の買収が必要となっております。こうした状況を踏まえましてコミュニティ形成に資する名取川河川敷の公園整備につきましては、住民の皆様のご意見を伺いつつ、用地の整理が伴わない部分において何が出来るのかといったところにつきまして、国と協議をしながら検討して参りたいと考えてございます。

中田地区における町づくりにおける質問にお答えを申し上げます。

中田地区では近年、JR南仙台駅周辺や幹線道路を中心に宅地化や商業施設の集積が進んでおりますが、古くからの家並みが残る地域では道路の狭隘箇所などが見受けられまして、生活道路の整備を求めるところも多数頂戴をしているところでございます。こうした声を受けましてこれまでの間、主要な道路の歩道新設、あるいは拡幅等の改良工事を進めると共に舗装の補修、道路標示の修繕などに取り組み、安全・安心のな道路環境の確保に努めてきたところでございます。また、中田地区では先程お尋ねをされました4つの連合町内会が連携をされまして、多くの住民の皆様の参加のもと、この地域が持つ、様々な資源を活かしながら活気ある住みよいまちを目指し、各間の取り組みを進めておられます。太白区と致しましては、お住まいの皆様が地元へ深い愛着を感じ心安く暮らし続けることが出来ますように引き続きこうした地域の主体的な活動に対する支援を行い、また皆さんと一緒に汗を流しながら、古くて新しい中田地区の魅力を一層高める町づくりに取り組んで参りたいと考えています。

活動報告



道路の側溝が詰まり、大雨の際に冠水すると連絡を受け対応致しました。

柳生の道路側溝が、ゴミや枯葉でいっぱいになり、大雨時に逆流してしまうとの相談を受け、対応致しました。その結果今回の台風19号や大雨で冠水しませんでした。



ガードレールが錆びていて危険だと連絡を受け、年度内に修繕の手配がとれました。

柳生のガードレールの根元が錆びで老朽化しており危険な状態であると相談を受けました。仙台市へお声を届け、年度内に修繕の手配をとりました。

ご意見・ご要望がありましたら

FAX.022-242-0286 までお送りください。

